

大阪商業大学大学院
地域政策学研究科 地域経済政策専攻

入学試験問題(一般・社会人)

【博士前期課程】

2026 年度（秋期） 小論文

小論文問題

次の①～②の問題の内、1つだけ選択して解答用紙に記入してください。解答用紙には選択した問題の番号を必ず記入してください。

①

日本では、政府・経済界・労働界・地方自治体と有識者らによって2007年に「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」が制定され、その冒頭に、「我が国の社会は、人々の働き方に関する意識や環境が社会経済構造の変化に必ずしも適応できず、仕事と生活が両立しにくい現実直面している。」と述べています。「仕事と生活が両立しにくい現実」は、日本に限らず諸外国にもみられます。仕事と生活の両立ないし調和をめぐる具体的な問題を取りあげて、それに対してどのような対応や政策が必要かまたは有効と考えられるか、解説してください。（男女の役割分担のあり方に関する個々人の考えは自由なので、それ自体は評価の対象とはしません）

②

地域の自然・歴史・文化の保全と地域住民の一定水準の所得確保を両立させ、地域の持続的な成長を可能にするエコツーリズムあるいはグリーンツーリズムや、漫画やアニメといった物語を観光資源とするコンテンツツーリズムあるいは聖地巡礼や、映画やドラマの撮影地を旅するフィルムツーリズムあるいはロケツーリズムといった体験型観光の中からどれか一つを選び、あなたのアイデアを具体的に提案してください。その際、地域住民、地方行政、旅行者など関係者の役割や課題と成功のための条件をそれぞれ示してください。